

ハレまちな日常 book

vol.2

2025
MARCH

オカヤマのマチナカは、
毎週末がフェスティバル



岡山のまちは いつもどこかで 何かが起きている

「岡山のマチナカっていつもイベントやってない?」と、最近、岡山に引っ越してきた人が不思議そうに言いました。しかも「今週末はどのイベントに行こうかな?」とアタマを悩ませているとも言います。なぜ岡山市のマチナカは、こんなにも楽しいイベントが多いのでしょうか。ハレの国と呼ばれる岡山は、年間を通して晴天に恵まれています。雲一つない青空が広がる日が多く、気候も温暖。屋外イベントの開催に最適な環境で「雨天中止」をあまり気にせず、思いきり、イベントの計画や開催ができます。

歴史的にも昔から交易の場として栄え、今も中四国の要衝として人々が行き交います。まちそのものが「人が集う場」を生み出すのが得意なのです。また、集うことの楽しさを知っている人が多いのかもしれません。

そして農業も盛んです。桃やマスカットといった高級フルーツの産地としても名高く、産地直送が容易に叶うまちでもあります。食材のマルシェも数多く、岡山市民の生活にマルシェ使いが備わっているのです。

こんなふうに、恵まれた気候と“集う”文化が織りなす岡山のマチナカは、訪れる人々に、心地よい時間と、まちとの思い出を提供してくれるイベントにあふれているのです。多種多様なじぶんの週末を彩るイベントを選ぶ楽しさは、岡山暮らしの特権です。

この本では、岡山市民に愛されているマチナカのイベントを紹介します。そして、開催されるイベントによって、エリアごとの「特色」があります。旭川・城下エリアは「祭り」、西川・駅前エリアは「暮らし」、岡山駅の西口エリアは「サブカルチャー」など。イベントからみえる岡山のマチナカの個性も併せて知ってほしいと思います。





area 1

旭川・城下エリア

旭川のほとりで
特別な時間を過ごす

マチナカへの「おでかけ」といえばこのあたりを思い浮かべる人が多いのではないだろうか。

「城下」エリアは岡山城を中心に栄えた地域。城下町として発展しました。商店街や老舗百貨店などの商業機能や多くの文化施設が集積しています。そして「旭川」エリアは、江戸時代に城下町の外堀としての役割を果たし、舟運による物資輸送の大動脈でした。岡山市民の親しみ深い旭川のほとりは、今も昔も暮らしと楽しみを支えています。

備前岡山京橋朝市 Event

岡山最大規模の朝市が まちを元気にしている

岡山市民が月に一度、とびきり早起する日曜日があります。それが、第一日曜日。岡山イチのイベントと称しても過言ではなく、岡山中の人たちがここで朝ご飯を食べている！と錯覚するほどの集客を誇るのが『備前岡山京橋朝市』です。

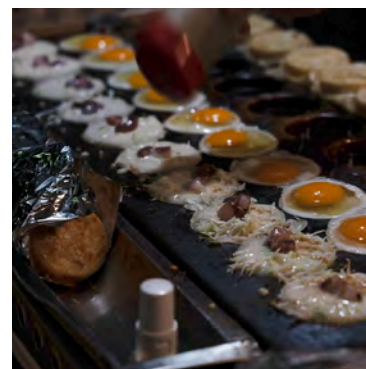
岡山の中心地、岡山城や後楽園のたもとを流れる旭川に江戸時代から栄えた京橋があります。岡山を行き交う人々をずっと見守ってきた京橋のたもとで、地元の方々を中心にボランティア組織で運営される岡山の名物行事に育ちました。

毎月第1日曜日（1月は第2日曜日）の早朝、午前5時頃から10時頃まで開催され、旭川沿いの河川敷に店出が並びます。夜明け前から準備

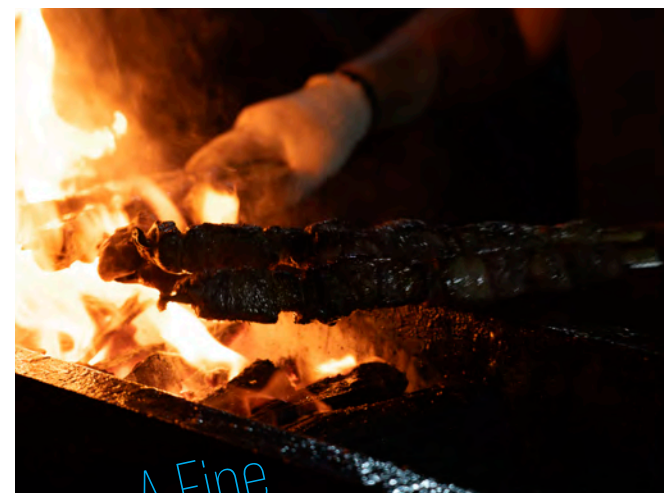
が始まり、まだ薄暗い中で炭火が赤々と燃え上がる光景は、この朝市ならではの風情です。

京橋朝市の魅力は何と言っても豊富な食の選択肢。長蛇の列ができる人気店も多く、「長蛇焼き」や団子、唐揚げなどの軽食系、中華粥にカレーなどの主食系まで、幅広いメニューが揃います。また、地元農家による新鮮な野菜や果物、漬物なども販売され、地産地消の場としても機能しています。

朝もやの立ち込める旭川で味わう朝食は格別。橋を背に食べ歩きを楽しむ人々の姿は、岡山の風物詩。「朝市で朝食を」というスタイルは、家族連れやカップル、観光客など幅広い層に支持され、交流の場ともなっています。朝早くても楽しもうなら行く岡山市民の楽しき力がある感で溢れる朝市です。



京橋の朝市は日が昇るずっと前から始まります。夜明け前の川沿いは燃え盛り、焼き立ての牛串がどんどん売れていきます。月初の日曜日は特別な朝ごはん。出来立てのごちそうをいただきます。



A Fine Morning

朝まで待ち切れない！ 夜明けを楽しむ市



1. 人々は熱々の食べ物を手に取り、川辺で朝日が昇るのを待ちます。観光客も多いイベント。2. 食べもの以外のイベントがあるのも京橋朝市の魅力。この日は甲冑姿の侍と忍びの者が参上。川沿いで行われる市なので、カヌー体験など、旭川に親しむ水辺のアクティビティも充実。



Interview

京橋朝市実行委員会
清水孝一さん

京橋朝市は今年で37周年を迎えます。市民の皆さんに可愛がっていただいて、旭川の賑いをつくってきました。京橋周辺は昔、木下サーカスの興行や花火大会が行われるなど楽しみの集積地でした。岡山の大きなイベントといえば水辺です。また、京橋朝市を運営する実行委員は90代から10代までいるんです。古き良きを知る世代の方々が地元を愛してくださるというのがありがたくて。これが朝市がずっと続いていく大きな要因のひとつです。

Event Information

開催日：2025年2月～12月 第1日曜、1月は第2日曜、12月29日（土）市開催
場所：京橋西詰河川敷
アクセス：JR岡山駅から路面電車（東山行き）約15分「西大寺町」下車、徒歩約5分
＊イベント開催時「京橋臨時電停」が設置される場合もあり
詳しくはHPをご覧ください 🏠 www.kyoubashiasaichi.com/BD/home



京橋朝市を楽しむコツ

1. 早起きは三文の得！人気メニュー即売
2. 人出ピークは7時前後。避けるか飛び込む
3. アクセスは徒歩か公共交通機関推し

「岡山に多様性の輪を広げた」という思いから岡山大学の学生が中心となって行われる多文化交流イベント。タコス、ルーローハン、ケバブ、バインミーなど各国の料理が並びキッチンカーやステージ、留学生と交流できるブースも。旅するように本場の空気を楽しめます。

The World Kitchen

Event Information

開催日：年1、2回 不定期
場所：石山公園、下石井公園、京橋西詰河川敷など
@ the_world_kitchen_official



岡山神社 蚤の市

古き良き物との縁結び

岡山神社の境内と旭川沿いの2会場で行われる蚤の市。趣きのある境内には骨董品や家具といったクラシカルなものから昭和レトロな雑貨まで、時を重ねた味わい深い品々がずらりと並びます。フードブースも充実しており、心地よい季節のお出かけにもピッタリのイベントです。

Event Information

開催日：春と秋 2回。2025年秋は10月18日(土)
場所：石岡町
@ okayamajinja_nominoichi



マチノブンカサイ

Cultural Festival

まちと参加者の距離が縮まる「マチ型フェス」

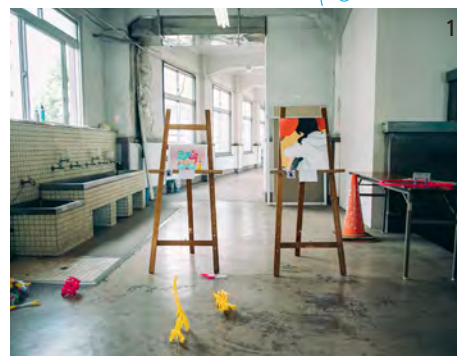
ASAHIKAWA - SHIROSHITA AREA

旧内山下小学校を舞台にマチナカの文化が混ざり合って音楽・アート・飲食が楽しめる「マチ型フェス」。体育館ではプロのアーティストによる音楽ライブ、校舎では地元作家によるワークショップが行われ、幅広い年齢層の人が参加できるコンテンツが目白押し。2012年から同イベントを続けてきたENNNOVA代表理事の小林弘昌さんは「岡山は隣に住んでいる人の顔がわからない規模のまちだからこそ、ここで暮らしている市民がマチノブンカサイに出かけ、顔を合わせること、居場所をみつけるきっかけになれば」と語ります。音楽やアートを通じて参加者同士が仲を深める場となり、楽しく暮らせるつながりをつくっています。

1. 校舎の至る所に装飾が施され、まるでアトリエのような雰囲気。普段は許可が必要な校舎の中に入れるのも参加者の特権です。2. 子どもたちと装飾をつくるワークショップ「洗濯バサミアート」の様子。3. グランドにはフードブースが並び、グルメを満喫する人で賑わいます。

Event Information

開催日：毎年9月下旬頃開催
場所：旧内山下小学校など
アクセス：JR岡山駅から路面電車(東山行き)約8分「城下」下車、徒歩約5分
machinobunkasai.info



岡山芸術交流



© 2022 Okayama Art Summit Executive committee
Photo: Yasushi Ichikawa

おかやまアーツフェスティバル



城下エリアは、岡山県立美術館をはじめとしたアートの集積地「岡山カルチャーゾーン」とも呼ばれ、マチナカでアートを日常的に楽しめます。2025年は「瀬戸内国際芸術祭2025」開催年であり、岡山のまちもアートで盛り上がります。アートイベントとしては3年に1度開催の「岡山芸術交流2025」が今秋に開催。村上春樹氏の『1Q84』に着想を得た「青豆の公園」をテーマに、岡山城・後楽園周辺を舞台に現実と想像が交差する実験的な展示が展開されます。訪れる人々は「青豆の道」と呼ばれるルートをたどりながら、日常の景色に織り込まれた芸術作品を発見する旅へと進んでいきます。また毎年行われる「おかやまアーツフェスティバル」では、音楽や演劇、ダンスなど多彩な文化芸術に触れられる機会が充実しています。

Event Information

●岡山芸術交流2025
開催日：2025年9月26日(金)から11月24日(月) 開催日計52日間
休館日：毎週月曜日
(休日の場合は開館し翌日休館)
場所：岡山城・岡山後楽園周辺(徒歩圏内で屋内外の複数会場)
www.okayamaartsummit.jp/2025

Event Information

●おかやまアーツフェスティバル
開催日：毎年9月から11月
開催予定 場所：市内各所
www.ocac.jp/oarts



©Okayama Art Summit 2025



充実のアートイベント

おかやま文学フェスティバル

文学創造都市おかやまの多彩な文学と本のお祭り

岡山市は2023年に国内で初めて「創造都市ネットワーク」の文学分野に認定されました。マチナカに目を向けると、毎年秋から春にかけて文学と本にまつわるイベント「おかやま文学フェスティバル」が開催されています。自主制作した冊子などを展示販売する「おかやまZINEスタジアム」や、公募で集まった出店者が一箱に詰めた本を販売する「おかやま表町ブックストリート」、全国の出版社や書店が集まる「おかやま文芸小学校」など、さまざまな文学との出会いが広がっています。文学との関わりと、創造力を発揮する機会を増やし、文学による心豊かなまちづくりを進めています。

1. 「おかやまZINEスタジアム」では約100ブースが出し、大盛況。2. 旧内山下小学校が会場の「おかやま文芸小学校」で、レトロな校舎を歩きながらとおきの一冊を手にとることができます。3. 「おかやま表町ブックストリート」の店主による特色のある選書も楽しみ。

Event Information

開催日：秋から春にかけて
場所：表町商店街、旧内山下小学校など
アクセス：JR岡山駅から路面電車(東山行き)約10分「城下」下車、徒歩約1分
okayamabungaku



岡山は農産物の産地が近く、食材が美味しいまちです。「おいしい」をみせあう」をコンセプトに掲げ、無農薬・自然栽培に取り組む生産者たちと、その食材の魅力を伝える翻訳者として名飲食店が集まり、生産者と消費者を結ぶ新たな関係を構築するマーケットが「ハレマ」です。パリの街角マルシェのようにマチナカの下石井公園やハレまち通り周辺で農繁期に開催。運営者の打谷さんは「岡山の食のポテンシャルを多くの人に知ってほしい」と語り、マーケットを通じて地産地消や交流の場を提供したいとのこと。将来的には観光の目的地となり、岡山の魅力を発信する拠点に。市民の食卓と岡山の食が直接つながる市です。

Event Information

開催日：年3回 不定期
場所：下石井公園など
@ harema.okayama

2. 飲食店とコラボ



マチナカの名店が最高の食べ方を提案

ハレマは食材だけでなく飲食店も出店し、美味しい食材を使った料理を振る舞います。生産者の想いを理解した料理人たちが、食材の魅力を最大限に引き出した一品を提供。食べ方の出会いもこのマーケットの特徴。

1. 食文化をつくる



岡山は地産地消が美味しいへの近道

北は中山間地、南は平野部と瀬戸内海。多様な地形と温暖な気候に恵まれた岡山では、新鮮な食材が豊富。そしてこだわりを持った生産者の多いこと！地元の生産者から直接届く野菜や魚は、その日のうちに食卓へ。

ハレマ FARMERS MARKET



area 2

西川・駅前エリア



まちが多様化して暮らし重視のイベントが増える

このエリアは岡山のマチナカでここ数年でもっとも変化の大きいまちかもしれない。駅前周辺は再開発によって都市の顔として進化し続け、発展著しい一方、西川緑道公園は都市のオアシスとして水と緑の潤いが感じられます。ハレまち通りの一車線化や下石井公園の天然芝生化をしたことで、まちを楽しむ人が増えました。また大型マンションが増えたことで、マチナカに暮らす人が増え、子育てや暮らしの充実を目指すイベントがバランスよく開催されています。

Life



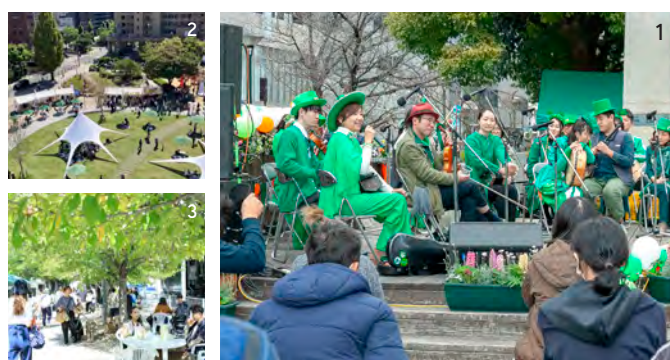
Enjoy
the Seasons

花・緑ハーモニー フェスタ in 西川

グリーンのある暮らしを
マチナカへ

緑豊かな潤いあるまちづくりを目的にした花と緑の祭典。人気の寄せ植え体験や、花苗の無料配布など、緑に触れられる多彩なプログラムが用意されています。公園内には季節のさまざまな草花が飾りつけられ、散策するだけでも心が癒されます。アイルランドの祝日にちなんで春の訪れを祝う「セント・パトリックステー・パレード」や、フランスの食文化を楽しむ「アペリティフの日」、西川のファミリーによる音楽ステージなど、緑に囲まれながら音楽や食を楽しむコンテンツも。マチナカにしながら草花を通じて四季の訪れを感じることができ、心踊るフェスティバルです。

1. 野殿橋デッキステージで披露されたアイルランド音楽パフォーマンスの様子。2. 下石井公園会場では、岡山の美味しい料理や飲み物が楽しめる「Eat up OKAYAMA」を開催。3. 川のせせらぎと木々の木漏れ日が心地よいロケーションで食事や買い物を楽しむことができます。



Event Information

開催日：毎年6月、10月、3月
場所：西川緑道公園、下石井公園
アクセス：JR岡山駅から徒歩約15分
📍 www.city.okayama.jp/kankou/0000007232.html

Night
Stroll



満月BAR

西川に現れる
野外ダイニングバー

中心市街地にありながら緑あふれる西川緑道公園を舞台に2012年にスタートした満月BAR。県内外の方に岡山の食を楽しんでもらうために12年以上途切れることなく地域に根付いている唯一無二のイベントです。地元有志達が立ち上げたのち、20代から30代の学生・若手社会人メンバーに受け継がれ、企画運営されています。

西川エリアの飲食店と協力し合い、季節ごとのフードやドリンクの提供を行い、立ち飲みテーブルには笑い声が溢れます。近年は海外の人も多く集い、交流の輪が広がっています。普段の公園とは違う表情と開放的な雰囲気の中で思い思いの時間を過ごしにお出かけください。

1. パーテナーによる本格カクテルや料理、ライブステージなどを楽しみながら、岡山での出会いと心地よい時間を過ごせるイベント。2. 西川緑道公園の川のせせらぎを感じる緑豊かなロケーション。3. 周辺飲食店から満月BARキャスト達によってサーブされる出来立ての料理。



©Lille Yamashita

Event Information

開催日：春から秋の満月に近い土曜日の夜
場所：西川緑道公園野殿橋ステージ付近
アクセス：JR岡山駅から徒歩約10分
📍 mangetsubar

緑の遊び場 プロジェクト

マチナカで育つ
子どもの外遊びを応援

「緑の遊び場プロジェクト」は子どもが思いっきり遊べる場所が少ないマチナカで外遊びを応援し、新しい公園の楽しみ方を提案するイベントです。決まったルールや遊び方ではなく、木・石・土などを使い、どこからでも遊びを生み出す子どもの好奇心を育みます。五感を使った外遊びの中で体力やコミュニケーション能力、危険察知能力を身につけ、子どもの成長を促します。自然と触れ合いながら子どもが自ら考え、発見するよこびを学ぶことができる機会は子育てをするパパママにとっても心強い味方です。「楽しかった」と記憶に残る遊びの原体験がふると愛を育て、子どもが地域を好きになるきっかけにつながっています。

1. 下石井公園の芝生広場は天然芝なので裸足で思いっきり走り回ることができて安心。子どもがたくましく育つ環境が整っています。2. 大型ボードゲームのジェンガで遊ぶ様子。3. 板と台を使ってビー玉転がしを楽しむ子どもたち。頭と心を動かして自分だけのルートを考えます。



Event Information

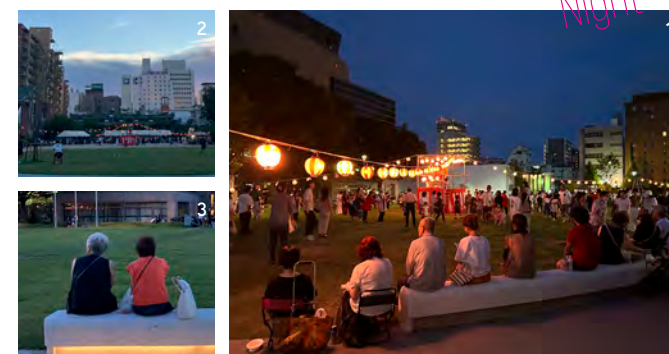
開催日：毎年6月から11月頃（不定期）
場所：西川緑道公園、下石井公園など
アクセス：JR岡山駅から徒歩約15分
📍 www.city.okayama.jp/kurashi/0000007380.html

出石地区 盆踊り

太鼓のリズムに誘われて
老若男女が楽しむ盆踊り

出石地区の人々が大切に受け継いできた夏の恒例行事。下石井公園の中心にやぐらが立ち、夕暮れが近づくと提灯に温かな灯りがともると公園内は一気に夏祭りの雰囲気。力強い和太鼓のリズムに誘われるように浴衣やはつぴを身にまとった人々が次々と輪に加わり、大人から子どもまで世代を超えて盆踊りを楽しみます。お祭りの雰囲気子どもたちにはしゃぎ、屋台を巡る家族連れや大人同士の笑顔があふれます。2024年にリニューアルされた芝生広場や新設のロングベンチなどでゆったりと過ごす人の姿も。また顔を合わせて地区の絆を深めるといふコミュニティづくりの役割も果たしています。

1. 小さな子どもから大人まで世代も性別も越えて「楽しい」を共有できるのはお祭りならではの。2. 下石井公園が芝生化して以降、夜のシーンの活用も広がりました。3. 暗くなるとロングベンチの足元には間接照明が点灯し、お祭りを見守る市民の姿が見られます。



Event Information

開催日：毎年8月
場所：下石井公園
アクセス：JR岡山駅から徒歩約15分
主催：出石地区コミュニティ協議会、出石地区連合町内会

Under
the Summer
Night

岡山レインボーフェスタ

毎年多様性を共有し合う
まちの多様性を共有し合う

毎年秋に開催されるLGBTQパレード。マチナカがカラフルなレインボーフラッグで彩られ、多様性のあり方を尊重する華やかなムードに包まれます。ステージパフォーマンスやトークイベントもあり、誰もが自分らしく生きられる社会に向けて多様性への理解を深める一日です。

Event Information

開催日：毎年10月から11月頃
場所：下石井公園
📍 momoniji.net



西川緑道公園筋 歩行者天国ホコテン！

開放的に過ごせる1日を
賑わい創出の思いから10年。水と緑が豊かな西川緑道公園沿いの道路を歩行者天国にし、誰もがのびのび過ごせる休日演出。道路を解放することで豊かなアイデアが生まれ、地元の方や子どもたちが笑顔になれる日常を目指して、子ども、防災、ボタニカルなど、様々なテーマで開催しています。

Event Information

開催日：6月、10月、11月、3月
📍 nishigawa.space/hokoten



農福連携の商品を販売

農業（ウ）と福祉（フ）が連携したマルシェ。障害のある人が心を込めて丁寧に育てた野菜や加工品が並び、生産者と来場者が直接交流できる場所です。農業と福祉の連携により、障害のある人が生き生きと暮らし、障害の有無を超えた温かいコミュニティがまちに形成されています。

Event Information

開催日：毎年秋予定
場所：下石井公園
📍 www.pref.okayama.jp/soshiki/39/



おかやま秋の収穫祭 地産地消マルシェ

秋の味覚が満喫できる年に一度の農業まつり。産直野菜や旬の果物、地元飲食店と農産物のコラボグルメが並び、食を通じて岡山の実りを祝うイベントです。例年、市内生産者などによる約40ブースの出店があり、産地直送の野菜・果物の購入や様々なグルメが堪能できます。

Event Information

開催日：毎年10月下旬から11月中旬の日曜
場所：下石井公園
📍 www.city.okayama.jp/kankou/category/3-5-4-0-0-0-0-0-0-0.html



岡山駅前よりより市

観光客も行きやすい

岡山駅前からほど近い駅前商店街で開催されるイベント。瀬戸内の新鮮な海の幸や岡山の名物グルメなど、個性豊かなキッチンカーや屋台が20店舗以上集結します。ワークショップや射的・ヨーヨー釣りといった緑日ブーース、eスポーツ体験会もあり、大人も子どもも楽しめるイベントです。

Event Information

開催日：不定期
場所：岡山駅前商店街アーケード
📍 yoriyori_okayama



食&農マルシェ

大地と食卓をつなぐ市

生産者が食と農の魅力を消費者に直接手渡すファーマーズマーケット。西川緑道公園には、新鮮野菜や果物、地元食材を使った加工品の販売などが並び、生産者の想いが詰まった商品が勢揃い。岡山の飲食店が旬の食材を使った簡単レシピを提案し、食べ物の背景にある物語を伝えます。

Event Information

開催日：年4回程度
場所：西川緑道公園野殿橋ステージ、花時計付近
📍 shokunohmarche.mutex-mutex.com



あつまれ！芝生で絵本ピクニック

芝生で出会う絵本の世界

親子で本の世界に浸る読書イベント。芝生の上でお気に入りの絵本を開き、そよ風や鳥のさえずりを感じながら物語に没頭する時間が過ごせます。地元のボランティアによる読み聞かせタイムも人気。青空の下や自然の中で絵本を読む体験が、子どもたちの想像力をより掻き立てます。

Event Information

開催日：毎年10月頃
場所：下石井公園
📍 www.city.okayama.jp/kankou/category/3-5-9-0-0-0-0-0-0-0.html



西川クリスマス

西川でつくる冬の思い出

西川緑道公園で毎年開催しているクリスマスマーケット。グルメやスイーツにドリンク、温かみのあるハンドメイド雑貨の販売、ワークショップなどのブースが並び、音楽ライブも行われます。夜になると西川をイルミネーションが彩り、幻想的なマチナカで気軽にホリデーの雰囲気を楽しめます。

Event Information

開催日：毎年12月下旬
場所：西川緑道公園野殿橋ステージ付近
📍 nishigawa_xmas



©Lille Yamashita

人も動物も暮らしやすく

ドッグトレーニング「ハレ犬」



Cute!
Cute!
Cute!

岡山市は動物フレンドリーなまち。2017年から7年間、犬・猫の殺処分ゼロを継続中。また2020年からは池田動物園の協力で保護した野犬の人馴れ訓練をして、飼育が困難な野犬も新たな飼い主へ譲渡できるようになりました。さらに人と動物が共に居心地よく楽しめるまちを目指した無料のドッグトレーニングイベントが「ハレ犬」です。下石井公園のペットOK芝生エリアで行われます。内容は獣医師の「犬を飼育するにあたって知っておいて欲しい事」のしつけ教室、ドッグトレーナーさんに基礎トレーニングなど盛りだくさん。飼い主と愛犬と一緒に参加できる貴重な学びの場になっています。

Event Information

開催日：秋から春の間で2回
場所：下石井公園
@ shimoishii.park



まちをきれいにしながら居場所づくり

Cleanup & Coffee Club (CCC)



Clean
and
Beautiful
City

「Cleanup & Coffee Club (CCC)」は、ゴミ拾いをしながらコーヒーを楽しむイベントです。下石井公園で隔月土曜日の朝9:00から10:30に開催され、まちをきれいにするだけでなく、友達づくりや居心地の良い場の創出を目指しています。公園をきれいにし、コーヒー片手に語り合う、週末のはじまり。マイカップと軍手を持参すれば誰でも気軽に参加できます。

Event Information

開催日：奇数月
場所：下石井公園
@ shimoishii.park



Coffee
Break

column

column

市民の手で まちを育てるイベント とは

マチナカのイベントは楽しい賑いをつくるだけではなく、まちでみんなと良い時間を過ごせるように、まちの「使い方」をイベントとして楽しみながら学びます。例えば、『ハレ犬プロジェクト』は「夢は岡山を日本一ひとと動物が暮らしやすい地域にすること」を掲げ、ドッグトレーニングプログラムなどを行っています。飼い主とペットが共に成長しながら、公共空間での適切な振る舞いを学び、お互いを尊重する文化を育んでいます。『西川クリーン探検 DAY』は、日常生活と西川や生き物との関わりを育むために川清掃活動に「生物観察会」要素を組み合わせスタートしました。参加者は、自然と都市の共生について体験的に学びながら、持続可能なまちづくりの担い手となっています。下石井公園で奇数月に行われている『CCC』はCleanup&Coffee Clubの略。ゴミ拾いでまちをきれいにした後、コーヒーを飲みながらおしゃべりしながら「ゴミを減らして関わりを増やす」取り組みです。これらのイベントの共通点は「楽しく」そして、まちを育てるという意識を醸成すること。主体的に参画することで、公共空間がコミュニティ息づく場所へと変わっていきます。イベントという楽しみを入口に市民のリテラシーを高めることで地域の可能性を広げます。



ゴミもある
生き物もある

西川クリーン探検DAY



マチナカを流れる西川は海へつながる用水です。環境保全活動への参加を通じて、地域環境や地球問題に関心を持ち、人も生き物も快適に住み続けられる西川エリアを目指して小・中学生の親子、高校生や大学生ボランティア、飲食店組合、地域企業、大学など、西川に関わる人々と連携し開催しています。

Event Information

開催日：毎年8月「川干しの日」
場所：西川緑道公園(桃太郎大通りから薬研堀橋付近)
主催：岡山市、公益財団法人岡山市公園協会
企画運営：一般社団法人ぶらっと西川
nishigawa.space/idea/green



Local Festival

奉還町商店街
「土曜夜市」

昭和の活気がよみがえる
夏らしい地域密着の夜市

夏になると毎週のようにまちのどこかでお祭りが開催される岡山市。7月の毎週土曜日に行われる奉還町商店街「土曜夜市」は、昭和から70年以上続くマチナカの夏の風物詩です。奉還町商店街のアーケードには、夏を感じられる金魚すくいやヨーヨー釣り、射的などの縁日遊び、商店街にあるお店が提供するオリジナルフードなど、地域の人がつくる温もりあふれる露店が立ち並び、手をつないで訪れる家族連れや、友達と楽しむ中高生で活気づきます。最終週には岡山駅周辺で複数イベントが行われる「サタデーナイトカーニバル」が同時開催され、駅周辺から奉還町商店街まで一層賑やかに、マチナカ全体がお祭りムードに包まれます。

1. 最も奉還町商店街が賑わう「土曜夜市」。アーケード内なので雨が降っても濡れずに楽しむことができます。2. 露店で買ったビールを飲みながら、お祭り気分を満喫。3. 奉還町の各店が趣向を凝らしたオリジナルメニューをおもてなし。



Event Information

開催日：毎年7月毎週土曜
場所：奉還町商店街
アクセス：
JR岡山駅西口から徒歩約5分
📍 www.houkancho.com/parts/event.html



同時開催の「サタデーナイトカーニバル」

ファジフーズノ
ファジウォーカー

試合前後も楽しく過ごす
ピッチを超えた応援の輪

Jリーグのサッカークラブ「ファジアーノ岡山」では、試合とともに楽しめるコンテンツが盛りだくさん。試合日は「JEF 晴れの国スタジアム」の外周にファジフーズエリアが登場し、約20店舗の本格的なグルメが並びます。地元食材を使用した特製メニューや、対戦相手にちなんだ限定メニューも。スタジアム前広場の広々とした芝生などでおいしいご飯を食べながらお祭りが味わえます。2016年からは歩いて楽しくスタジアムを目指すプロジェクト「ファジウォーカー」がスタート。スタジアム周辺の渋滞緩和、参加者の健康増進、環境負荷の低減など、各方面にやさしいアクセス手段で「ファジアーノ岡山」を応援します。

1. 試合開始前に大盛況のファジフーズ。2. J1昇格後、初戦の相手・京都サンガF.C.にちなんだ「豚の京風白みそ炒めマウンテン丼」。3. ファジウォーカーでは試合を観戦する人もスタジアム周辺を通る人も楽しい気分でお過ごせるよう、応援の気持ちで会場への徒歩移動を推進します。



Event Information

ファジフーズ
開催日：2025年2月から11月
場所：JFE晴れの国スタジアム
アクセス：JR岡山駅から徒歩約20分
📍 www.fagiano-okayama.com/stadium/foods

ファジウォーカー
開催日：シーズン開幕中（特別イベントは例年夏と秋に実施）
場所：岡山県総合グラウンド
アクセス：JR岡山駅から徒歩約20分
📍 yasashii-access.info/fw

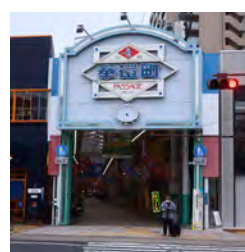
©FAGIANO OKAYAMA

西口エリア

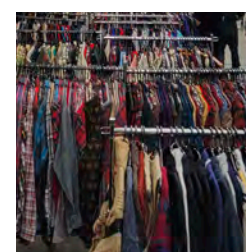
古着LOVE
フェスティバル in 奉還町

古着の聖地・奉還町に
人気古着ショップが集結

下町情緒とレトロな雰囲気漂う奉還町商店街は、個性豊かな古着ショップが集まる岡山の古着の聖地。毎年春と秋に開催される「古着LOVEフェスティバル in 奉還町」では、全国で人気の古着ショップ約30店舗が集結します。人気ブランドの衣料品やリメイクされた小物、日本では見かけない珍しい海外のアイテムまで幅広い品々が揃い、掘り出しものを求める人で賑わいます。まだ着ることが出来る服を大切にしているからと、個性あふれる古着から自分の服を選ぶオシャレさが岡山の人々のファッションを彩り、奉還町から古着カルチャーを盛り上げています。春と秋の装いを探しに、衣替えの季節にもおすすめです。



奉還町商店街に店舗を構える古着屋も多く、古着巡りにもピッタリの場所です。



アーケードに色とりどりの古着がずらりと並び、商店街全体がクローゼットのように。



希少なビンテージモデルや、お手頃な価格のアイテムに出会えるのも楽しみのひとつ。

Enjoy Fashion
with
Used Clothing

Event Information

開催日：2025年4月19日（土）・20日（日）、10月18日（土）・19日（日）
場所：奉還町商店街 アクセス：JR岡山駅西口から徒歩約5分
📍 furugilovefestival



Subculture

ここでは「場」そのものが楽しみを生み出しているケースを紹介します。ここに行くと楽しいことがある、という場はヒトコトモノの拠点となり、いつでも文化と活気を生み出します。場発信のイベントは、まちの特色を汲んでいるのもポイントです。



奉還町4丁目ラウンジ・カド



マルゴデリ 田町店

「奉還町4丁目ラウンジ・カド」は地域に開かれた文化発信拠点。クリスマスマーケットなど季節のイベント、音楽など多種多彩。ゲストハウス「とりいくる」との連動イベントもあり、多様な人々が交流する場になっています。またまちづくりに根ざしたアカデミックなイベントが行われるのもこの魅力です。



Information

場所：岡山市北区奉還町4丁目7-22
営業時間：朝食 moni morning 8:00～12:00
昼夜（定食あり）金土日 16:00～21:00
（喫茶のみ）水 18:00～21:00
☎ lounge_kado



表町商店街

岡山きっての繁華街・表町商店街が率先して展開する賑わい創出の取り組みの中でも「ストリートマーケット」は毎月開催。地元クリエイターや飲食店が軒を連ね、長い歴史を持つ商店街が新たな文化を取り入れることで、伝統と革新が融合した魅力的な空間に。マチナカの活気を支える重要な存在となっています。

Information

ストリートマーケット@表町
場所：表町商店街（上之町・中之町・下之町商店街のいずれか）
開催日：毎月第3週の土・日曜日
☎ street_market_harenowa

ハレまち通りに面した「マルゴデリ 田町店」では不定期でDJイベントを開催。店先の歩道1メートルを活用することで、まちとお店の境目をゆるやかにし、ドリンク片手にまちがリビングのようにハレまち通りが賑います。またアーティストの作品展が行われ、文化の発信地としての役割も担います。



Information

場所：岡山市北区田町1丁目1-11
営業時間：11:00～21:00
定休日：第1火曜日
☎ maru5deli



蔭涼寺

「蔭涼寺」は、マチナカの歴史ある寺院でありながら先進的な文化発信の場。本堂を活用した音楽ライブやトークイベントを定期開催。静謐な雰囲気の中で行われる朗読会や座禅体験など、お寺らしいイベントも人気です。市街地に佇む寺院という特性を生かし、癒しと文化体験の場として、市民に親しまれています。

Information

場所：岡山市北区中央町10-28
イベントの詳細はFacebookアカウントでお知らせ
☎ www.facebook.com/people/蔭涼寺/100064869210828/

ぐるぐるめぐれる岡山のまち column

飲食店を巡って楽しめるイベントが多数あります。イベントきっかけに「こんなお店があったのか」という出会いの場に。また行ってみたかったお店などにも挑戦しやすくなります。実は「飲み歩き」が楽しい岡山のマチナカを知る機会に。まちを周遊しながら、岡山の食や酒文化に触れる絶好の機会です。



01 ハレノミーノ okayama しろうち

「ハレノミーノ okayama しろうち」は、岡山城周辺の飲食店を巡るチケット制のイベントです。参加者は、これまで訪れたことのない飲食店へ気軽に足を運び、各飲食店の料理や雰囲気を楽しめるのが魅力。散策しながら、岡山城エリアの魅力の再発見や歴史にも触れることができます。



Event Information

開催日：2025年10月から11月上旬予定
場所：岡山城周辺（岡山市北区表町、天神町、石関町、出石町、内山下、中山下ほか）
参加方法：チケット制
☎ harenomi.net



回数券1枚でドリンク1杯とお店自慢の一皿の料理が楽しめます。気兼ねなく飲み歩きができるシステム。

02 日本酒 ゴーア라운드岡山

全国で行われる「日本酒ゴーアROUND」の岡山版。事前に販売される、日本酒キャラクター“さかずきんちゃん”のバッジ「さかずきんバッジ」を購入し、バッジを胸に付けて参加店舗へ来店して店舗ごとに設定されたお通し代を支払うと、おつまみと振る舞い酒1杯が楽しめる。気になるお店でとびきりの一献を楽しむことができます。



Event Information

開催日：毎年10月1日日本酒の日
場所：岡山市中心部の参加飲食店
参加方法：バッジを事前に購入
☎ nga_okayama



しっとりお店で盃を交わすもよし、サクッと飲んで次のお店へ行く（ゴーアROUNDする）もよし。

03 ～日本酒めぐり～ ちどりあし in 岡山

「ちどりあし」の特徴はなんといっても岡山市中心部の参加飲食店23店舗と地酒蔵元がタッグを組み各店舗の料理と地酒を味わえること。手形を購入して各店舗を巡り、スタンプを集めながら日本酒を楽しめます。お店ごとに異なる地酒と料理のペアリングを楽しめる、イベントならではのスペシャル企画です。



Event Information

開催日：毎年5月2週目の日曜
場所：岡山市中心部の参加飲食店
参加方法：参加店舗などで参加の証「ちどり手形」を購入
☎ chidoriashiinokayama



日本酒愛に溢れた店主と蔵元、お客さんの盛り上がりが見られます。

マチナカの文化度をあげている“場”

Find Your Topic

04 備前岡山京橋朝市

06 マチノブンカサイ
おかやま文学フェスティバル

07 岡山神社 蚤の市
The World Kitchen
OKAYAMA つながる市
【コラム】
充実のアートイベント
岡山芸術交流 /
おかやまアーツフェスティバル

08 ハレマ FARMERS MARKET

10 満月 BAR
出石地区盆踊り

11 花・緑ハーモニーフェスタ
in 西川
緑の遊び場プロジェクト

12 おかやま秋の収穫祭
地産地消マルシェ
ノウフクマルシェ
西川クリスマス
西川アイプラザ合同事業
「あつまれ! 芝生で絵本ピクニック」

13 西川緑道公園筋
歩行者天国ホコテン!
岡山レインボーフェスタ
食&農マルシェ
岡山駅前よりより市

岡山を おもしろく している イベント・場所 一覧

14 【コラム】
高品質な暮らしにつながるイベント
・西川クリーン探検 DAY
・ドッグトレーニング「ハレ犬」
・Cleanup & Coffee Club「CCC」

16 古着 LOVE フェスティバル
in 奉還町

17 奉還町商店街「土曜夜市」
ファジアーノ岡山 ホームゲーム
ファジフーズ / ファジウォーカー

18 【コラム】
岡山のマチナカを周遊するイベント
・ハレノミーノ okayama しろうち
・日本酒ゴーアラウンド岡山
・～日本酒めぐり～ちどりあし
in 岡山

19 【コラム】
マチナカの文化度をあげている“場”
・マルゴデリ 田町店
・奉還町 4 丁目ラウンジカド
・蔭涼寺
・表町商店街

岡山のひとは イベントをつくる 名人だ

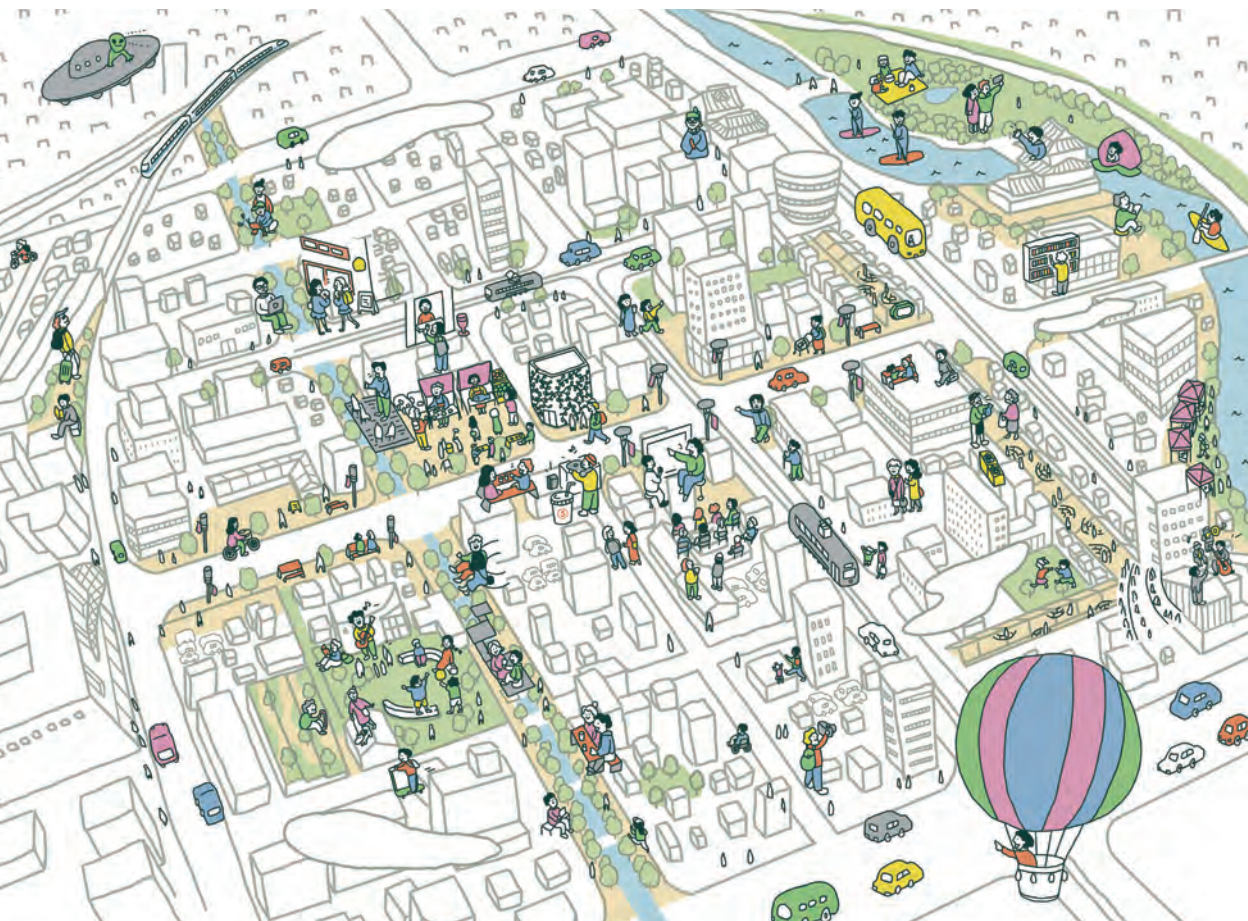
みなさん、改めて岡山のマチナカで行われているイベントの多さと多様性に驚かれたことでしょうか。ここで紹介したイベントのみならず、まちのあちこちでは、今も誰かの「好き」や「思い」をみんなで共有する場がつけられています。

岡山の気候に恵まれた地域性はもちろん、そこに「人が集う場づくり」が得意な市民性に加わることでこれほどまで多彩なイベントが生まれているのでしょう。たとえば、「備前岡山京橋朝市」では朝の清々しい空気の中、生産者と消費者が直接交流し、「CCC」ではゴミ拾いというシンプルな活動を通じて地域の絆を深めています。「ハレ犬」では人と動物の共生を考え、「ちどりあし」では日本酒と食文化を楽しみながらまちと店舗をめぐるります。

これらのイベントが継続して開催できる背景には、「やってみよう」と声を上げる市民がいて、それを支える仲間がいて、参加して楽しむ人がいること。ひとりひとりには必ずしも大きな組織ではなく、地域の有志や商店主、学生など実に多様です。

マチナカは、こうしたイベントを通じてエリアごとの個性がどんどん色濃く深まっていくことでもっともっと暮らしやすく豊かになっていきます。そして、イベントはまちに飛び込む「きっかけ」です。興味があったイベントを見つけたら、ぜひ週末、歩いておでかけください。





ハレまちな日常 book / vol.2

発 行 日 2025年3月31日
発 行 岡山市 都市整備局 庭園都市推進課 街なかにぎわい推進室
企 画 下石井公園管理運営・実証実験共同事業体
編集・執筆 アサイアサミ・岩井美穂 [ココホレジャパン]
デ ザ イン 福江真弓 [cavum]



岡山市中心市街地の地域情報を発信するメディア
岡山市公式 note 「マチナカノススメ」

※各イベントに関する情報は、冊子発行時におけるものであり、今後変更となる可能性があります。